



# 通信

HP 学校だより  
R3. 12. 7  
NO. 31  
文責 伊藤美佳

## 地元企業の皆さんに感謝

5年生が、11月29日(月)にDENSO幸田製作所へ、12月2日(木)(5年2組のみで5年1組は13日)に六栗の鈴木化学工業所へ見学に出かけました。

両企業の方々には、地元の皆さんに知ってもらい、少しでも貢献したいとの考えから社会科見学を快く受けてくださいました。実際に工場へ行き、働いている方々の様子を見、話を聴き、現場の様子を感じる(温度、臭い、雰囲気)ことは、子供たちにとって素晴らしい学びとなりました。後日、DENSOの方が見学の感想や改善すべき点を尋ねに来校されました。「子供たちの感想はストレートで、改善すべき点を教えてくれる。改善点が分かれば、より良い見学をしてもらえる。」と言われたことが印象的でした。また、鈴木化学工業では、「よりよくするために意見を出し合って工夫している」ことを見せていただきました。どちらの企業からも、やってみて、うまくいかなかったところを改善していく努力を惜しまない姿勢を教えてくださいました。「失敗を恐れず、自分で考えて実行し、失敗から学んでより良いものにする。」こんな人材を企業が求めていることが伝わってきました。社会科の勉強の一部ではありますが、キャリア教育とも重なるところだと感じます。豊坂っ子には、「失敗は成功のもと」を実践してほしいです。また、子供たちと「働くこと」について、お話していただけると幸いです。



## 《SDGs 集会から「人権」について考える》

12月1日から集会委員会が放送で「SDGs 集会」を行いました。17の目標について説明をしてくれるとともに、自分たちは何ができるのかも提案してくれました。その提案も受けつつ、7日の朝会で子供たちに「人権」について話しました。

SDGsは「みんなが幸せにずっと暮らせるために大切なもの」を考えた目標です。ここで言う「みんな」は、「大切なもの」も「顔」や「肌の色」、「好きなこと」などすべて違って、同じ人は誰もいません。みんな違って当たり前なのに私たちが、幸せにずっと暮らすためには、**一人一人が大切な存在であることに気づく**ことが大切です。ぜひ、人権週間である12月4日～10日には、「人権」についてご家庭でもお話してみてください。自分のいいところ、友達のいいところを見つけ、自分も友達も大切にできる、そんな豊坂っ子になってほしいです。

**大切なものは、みんな違う。**

**大切にされてうれしいのは、みんな同じ。**

県広報より

